



秋のオススメ本紹介



YA担当より

“読書の秋”になりましたね！暑さも少しずつ和らいで、過ごしやすくなってきた

この季節、お家でゆっくり読書を楽しんでみてはいかがでしょうか？

YAコーナーでは、ここに紹介した本の他にも、たくさんおすすめ本を取りそろえています。

あなたにぴったりの本が、きっと見つかりますよ♪

①

『トロイメライ』

村山 早紀／著
げみ／イラスト
立東舎
YA書架 ムラ



文章ばかりの本は読む気がしない…。そんなあなたにおすすめの短編集です。ページをめくれば、オールカラーの美しい挿絵が添えられていて、絵本のような温もりがあります。

日常の中にロボットが溶け込んだ近未来の話、「トロイメライ」。同い年の女の子を見守る優しい猫の話、「桜の木の下で」。捨てられた雛人形が旅する「秋の祭り」。どの短編も、どこか切なくて、心を揺さぶる物語になっています。

ぜひ、秋の夜長に、じっくりと味わってみてください。

②

『セパ!』

虹山 つるみ／作
あきひこ／絵
ポプラ社
YA書架 913ハ

「〇〇の秋」の一つに「スポーツの秋」がありますね。いろいろなスポーツがありますが、「セパタクロー」というスポーツを知っていますか？

これは、兄へコンプレックスを抱いていた中学生の翔（かける）が、セパタクローというスポーツに出会い、成長していくお話です。巻末にはセパタクローの説明ものっているのので、実際にやってみるのもいいかもしれませんよ。

③

『レオナルド・ダ・ヴィンチの童話』

レオナルド・ダ・ヴィンチ／著
小学館
YA書架 973レ

レオナルド・ダ・ヴィンチと言えば、「モナ・リザ」や「最後の晚餐」などの絵画を描いたルネサンスの巨匠として有名です。しかしそれだけではなく、レオナルド・ダ・ヴィンチは童話を書き残しています。レオナルド・ダ・ヴィンチは、私たちになにを伝えたかったのでしょうか？

レオナルド・ダ・ヴィンチの新たな一面を知ることができる1冊となっています。500年前に書かれた珠玉の作品たちをぜひ一度読んでみてはいかがでしょうか？

④

『はしもとみおの木のどうぶつ図鑑』

はしもと みお／著
創造教育センター
YA書架 753ハ

みなさんの身近にいる犬や猫、それに森にすんでいる動物たち。作者のはしもとみおさんは、その動物たちの「生きていた大切な命をずっと残しておきたい」と思い、一本の木から生命力あふれる動物たちの彫刻をつくり出しています。

この本の表紙を見てもわかるように座っている姿や立ち姿、動物たちの様々な姿をぜひみてください！クスッと笑える動物の姿もありますよ。

YAとは…ヤングアダルトの略で、「子どもでも大人でもない世代」のこと。13歳から19歳くらいが主な対象です。

佐賀市立図書館

